

欧米における送電線利用ルールおよびその運用実態に関する
調査業務委託入札の落札者決定について

第152回理事会の決議に基づき実施した欧米における送電線利用ルールおよびその運用実態に関する調査業務委託入札について、入札説明書の規定に基づき、受領した入札書および提案書並びにプレゼンテーションにより総合評価を行った結果は別紙のとおりである。別紙の総合評価点が最も高い事業者を落札者として決定し、契約に関する協議を行うこととする。

別紙：総合評価の結果について

以 上

(参考：今後の予定)

平成30年5月30日（水）（予定） 理事会承認後、委託契約の締結。

総合評価の結果について

入札説明書の「評価手順書（加算方式）」に基づき、以下のとおり総合評価を実施した。

1. 一次評価

以下の基準により判定した結果、応札した2社は、一次評価は合格であった。

- ① 「評価項目一覧」の「提案要求事項（項番 1～3）」の、評価区分が必須となっている「提案書頁番号」欄に提案書の頁番号が記入されている。
- ② 「評価項目一覧」の「添付資料（項番 4）」の、提案の要否が必須となっている「提案書頁番号」欄に提案書の頁番号が記入されている。

2. 二次評価

一次評価を合格した2社について、企画部（1名）、運用部（2名）、計画部（1名）の審査員（計4名）により技術評価を行った。技術評価の概要は以下のとおり。

- ・入札締め切り後、提案書を審査員全員に配布。
- ・全員が各社プレゼンテーションに出席し、評価を実施。
- ・全審査員の平均点で技術点を計算。

評価までの流れは以下の通り。

日時	作業内容
5月18日(金)～15:00	入札
5月22日(火)13:10～14:45	各社プレゼンテーション（2社） 各社45分程度（30分説明、15分質疑）
5月22日(火)15:00～16:10	技術点の算出、開札及び価格点の算出、総合評価点の算出

3. 総合評価点の算出

上記「2. 二次評価」により算出した技術点、開札後に入札価格から「評価手順書（加算方式）」の式により算出した価格点、及び両者の合計である総合評価点は下表のとおり。

順位	応札会社	競争参加資格	技術点	価格点	総合評価点
1	A社	*	*	*	208.0
—	B社	*	*	価格超過	—

応札した2社のうち1社は予定価格の範囲内であり、また評価項目一覧に記載される要件のうち必須とされた項目を全て満たしていることを確認した

以上